

# 日本共産党 コロナ禍の根室市民アンケート 約22%が収入「3割以上」減少と回答

日本共産党根室市委員会は今年1月～3月にかけて、コロナ禍における市民アンケートを実施しました。たくさんのご意見ありがとうございました。

「生活が悪くなった」との回答が3割以上に

アンケートに200件の回答をいただきました。過去に行ったアンケートよりも回答数が多く、コロナ禍に対する市民の関心の高さ、切実さが伺えます。

高齢者の方からの回答が多い中でも約33%がこの1年で「生活が悪くなった」と答え、うち約22%が収入3割以上の減少に。

具体的な理由として、「残業が減った」「お客様が減って、シフトが減らされた」「コロナで仕事の注文減少。キャンセル増」などコロナによる経済的影響が多く見られました。この他に年金が減額になったという声や、また漁業者からは「海水温の変化。シケが多くなった」「魚価安。操業日数の減少」が挙げられていました。

コロナ禍に加え、国の社会保障抑制、昨年の漁業の深刻な状況が重層的に、市民生活と地域経済に影響を与えています。

## ワクチン接種の見通しや、感染した場合の対応に不安

コロナへの不安を聞いたところ、経済状況の落ち込みから収入面など今後の生活への不安や、ワクチン接種がどうなるのかについての声が多く挙げられていました。その他には、感染者の情報が不足していることや誹謗中傷への問題を指摘する意見も。また「ひとり暮らしのため、感染した場合の入退院に関わる全てのこと。また入院先が無くなった場合の生活手段」などに不安との声も出されました。

高齢者なので感染したときは死を意識しなければならない場合もあると思うので、特に医療体制の充実には国は真剣に対処してほしい。

もし自分や家族、子どもがコロナに感染した場合、誰も見てくれる環境が無く、どうするのがいいのかわからなかったり、困ったりします。

妻が妊娠中で、出産後は時期をみて働きに出たいが、またコロナで上の子たちの学校が休校になったり、生まれてくる子の保育機関が休みになったりしたら預け先がない。そのため、落ち着くまで働くのを待とうか？でも経済的に厳しい。

## 皆さんのコメントを少し紹介



## 外出自粛や人の集まりを我慢することによる影響も

「ここ一年、会食やサークル活動の中止で友人・仲間との電話やメール等のやり取りのみで自分を含め、物忘れや言葉のつまり、声の張りなど機能の低下を感じます。」「気晴らしのための友人との集まりもほとんど出来なくなりました。高齢者であるがゆえに何をすることも周囲に気遣いをしなければならなくなり、等と、コロナ禍のもと、日常生活が大幅に変わったことで心身の影響や変化を感じている声もありました。」

一年以上にわたるコロナ禍は、未だ収束の見通しが経ちません。引き続き、市民の皆さんの声をもとに必要な対策を求めています。

## 根室市の新型コロナ対策

3月12日、根室市の新型コロナ対策を中心とする補正予算が可決されました。主な内容を何点かお知らせします。

◆感染者へ生活必需品など配布  
新型コロナに罹患した方や家族等が外出困難となるため、米やレトルト食品、マスク、消毒薬など日常生活物資を、本人からの希望により支給されます。

◆コロナの検査へ支援  
出稼ぎ労働者や帰省学生が根室に帰る前にPCR検査などを受けた場合に1万円を限度に検査費用が助成されます。また帰省した出稼ぎ労働者等に対して抗原検査キットを配布します。(いずれも1回限り)

◆抗原検査キットの備蓄  
仮に福祉施設などで感染が生じた場合など、緊急時に迅速に検査結果が確認できる抗原検査キットを200個備蓄します。

◆根室出身学生に水産物を提供  
昨年到现在、市外の大学などに通う学生を支援し、また同時に水産業への支援のため、根室出身の学生に水産物の詰め合わせセットを送付。6月・10月・来年1月の3回実施予定。

◆水産加工業へ機器整備へ助成  
市内の水産加工業者に、新たな商品の生産強化や生産性向上などの取り組みに対して、補助金が交付されます。

◆プレミアム付き商品券  
停滞する消費喚起と地域経済活性化のため、ふたたび市のプレミアム付き商品券が8月～10月に販売されます。15,000円(共通商品券13,000円と飲食店限定商品券2,000円)を10,000円で販売。25,000円セット(市民1人1セットを限度)

◆感染対策の店舗改修等へ助成金  
3密対策や飛沫・感染接触対策などの店舗の改修や備品設置等へ助成。受付は5月～来年2月。上限30万円。

◆外国人技能実習生の出入国に支援  
新型コロナの影響で、外国人技能実習生の出入国の旅費や隔離などに要する経費が増えており、企業側の負担を軽減するため、支援金を給付。

◆観光宿泊客などへクーポン券  
昨年到现在、観光客誘致促進と市内消費喚起のため、2,000円クーポン券を配布します。実施時期は10月以降の観光閑散期を想定していますが、国等の制度や感染状況によって、判断されるそうです。

◆根室市に来る旅行商品へ補助  
観光客の誘致促進のため、根室市内に宿泊する日程のツアー等に補助されます。閑散期の10月～2月に催行される旅行を対象としています。実施は国内の感染状況をみて判断するそうです。

